

5/10 火曜

河野デジタル相が 富士通Japanに

河野太郎デジタル相は9日の閣議後記者会見で、富士通Japanに対し、マイナンバーカードを使ってコンビニで証明書の交付を受けるサービスのシステムの運用を停止し、徹底的に再点検するよう要請したことを見ました。

同社のシステムを巡っては、別人の住民票などが発行されるトラブルが横浜市や東京都足立区などで発生。河野氏は誤発行について「国民の信頼を傷つける大変重大な事故で、誠に申し訳なく思っている」と述べました。

要請は8日付。デジタル庁によると、同社のシステムを活用しているのは、全国で200弱の自治体に上るといいます。

マイナカードで別人の証明書

システム停止・点検要請